

## 2学年 立志式挙行 (校長式辞抄)



2年生の皆さん、本日は立志式おめでとうございます。

私は南部町の南部中学校の出身ですが、自分が中学校2年生だった昭和46年の2月に立志式を行っています。そのときは一人一人が立志宣言を行うという形ではなく、各学級の代表が決意表明の作文を発表しましたが、私もその代表の一人だったのですが、次のようなことを発表したように記憶しています。

中学生はあるときは大人で、あるときは子供である。つまり、バスや電車に乗るときは大人料金だが、酒やたばこは飲めない。家に帰って兄弟げんかをするともう大人なんだからと言われ、何かほしいものを買ってほしいと言うとまだ子供だからはやいと言われる。いったい自分は大人なのか子供なのか。こんなことを考えていたらふと気づいたことがある。

小学生のとき、大人扱いはされなかった。高校や大学を出て働いている人を子供だという人もいない。そうだ、人は一日で子供から大人に変わるのではない。中学生になって少しずつ大人扱いされながら、時間をかけて大人になっていくのだと。三つの小学校から集まった生徒で友達も増えた。勉強は難しくなり、部活動も厳しい。そういう中でいろいろな経験をしながらさまざまなことを学んで、少しずつ大人になっていくのだと。ただ時間に流されて、何となく大人になるのではない。どんな大人になりたいのか。そのためにどんな努力が必要なのか。そのことを自覚して頑張ることが大事なのだ。

ざっと、こんな内容だったと思います。このことを思い出していたとき、今回の立志式のテーマが「広げる」だと知りました。この「広げる」と似た言葉に「広がる」があります。どう違うでしょう。短文をつくってみましょう。「友達の輪を広げる」と「友達の輪が広がる」では何が違いますか？そうです。「広げる」には輪を広げる自分が必要です。自分から広げないと輪は広がらないのです。つまり、何かをしようと思ったら、まず自分が動き出すことです。

今日、生徒の皆さんはなりたい自分の将来像を思い描きながら立志宣言をしました。どうぞ自分の夢の実現に向かって、失敗を恐れず、負けにくじけず、前を向いて頑張ってください。皆さんの今後の健闘を祈り、式辞とします。

※立志式は2月9日(火)に実施しました。多数の御参観ありがとうございました。

# 一 中 生 冬 の 頑 張 り

## 東北中学校スケート競技大会青森県予選会 **女子総合優勝**

女子500m 第2位 林桃子 同3位 岡堀有希  
女子1000m 第1位 沢野心想事成 同3位 岡堀有希  
女子1500m 第1位 沢野心想事成  
男子500m 第5位 佐々木快彰 同7位 相坂碧  
男子1000m 第5位 佐々木快彰



## 青森県中学校体育大会冬季スケート競技大会 **女子総合優勝**

女子500m 第3位 岡堀有希 同4位 林桃子  
女子1000m 第1位 沢野心想事成 同4位 岡堀有希 同5位 林桃子  
女子1500m 第1位 沢野心想事成  
男子500m 第5位 相坂碧 男子1000m 第3位 佐々木快彰  
フィギュア競技 女子Bクラス 第3位 木村留寧

## 八戸市中学校安協新春バスケットボール大会 女子第2位

## 南部地区中学校選抜バスケットボール大会 女子第3位

## 八戸市中学校剣道安協大会 男子第2位

## 八戸市中学校バレーボール新春大会 女子第3位

## 八戸市中学校新春バドミントン競技大会

女子シングルス 第3位 高橋実久

女子ダブルス 第3位 川守田美乃・五戸李音

1年女子シングルス 第1位 市川瑠菜 第2位 岡崎柊花  
第3位 伊藤朱郁 同 鳩穂乃香

1年女子ダブルス 第3位 石橋未夢・千田侑奈 同 道合衣純・金田ひかる

## 南部地区室内陸上選手権大会

男子 40mH 第1位 土屋陸王 第3位 赤坂宏太 第6位 日向溪介  
走高跳 第4位 山本悠太 立三段跳 第5位 仙台泰斗

女子 40mH 第7位 石田りりか

## 青森県アンサンブルコンテスト八戸地区大会

金賞 打楽器四重奏 クラリネット五重奏 銀賞 金管八重奏

## 全日本アンサンブルコンテスト青森県大会 銀賞 打楽器四重奏 クラリネット五重奏

## 青森県声楽アンサンブルコンテスト 銅賞 八戸市立第一中学校 A B

2015子どもの「科学の夢」絵画展 奨励賞 関口結実

青森県発明くふう展 毎日新聞青森支局長賞 関口結実

## 八戸市中学校生徒作曲コンクール

課題詩Ⅰ「小さな花畑」自由作曲部門 銅賞 岡崎柊花

課題詩Ⅱ「梅の花」モチーフ部門 銅賞 元沢優花



※スピードスケート部は、紹介した大会以外の大会にも出場し、たくさんの優勝、入賞を果たしています。